



静岡県立富士特別支援学校 令和7年3月6日

『 地域を学びの場に 』 校長 高田 宗享

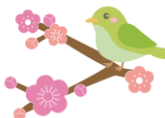
本校の経営計画の目標に「地域の資源や人材を活用した学習を展開する」というものがあります。児童生徒は、校内の教育活動で色々な学びを積み重ねていきますが、本校を巣立ち社会に出るときに備え、地域の中で生き抜く力も身に付けていかなければなりません。「地域を学びの場」とし校外で学習をすることは、とても大切な機会となります。

今年度、児童生徒は数多く校外に出て学習をしました。消防署、図書館、スーパー、神社、クリーンセンター、防災センター、各種事業所・企業など、あげ始めたらきりがありません。それぞれの学びの場で、子どもたちは知識、見聞、発見、情報など数多くのものを得ることができました。「地域を学びの場」とすることには、もう一つ目的があります。それは、本校の児童生徒について知ってもらうことです。理解者や支援者を一人でも多く増やすことで、共生社会が推進していくと考えます。

新年度は、「地域を学びの場に」を、さらに拡大していきたいと考えています。本校の児童生徒を校外で見かけたら、是非声を掛けてください。きっと素敵な笑顔が返ってくると思います。



富士特 HP



『 高等部3年生が社会に羽ばたきます！ 』

- 【令和6年度進路先】 卒業生40名
- 企業就労：5名（製造、販売、介護等）
 - 就労移行支援事業所：2名
 - 就労継続支援 A 型事業所：2名
 - 就労継続支援 B 型事業所：18名
 - 生活介護事業所：7名
 - 自立訓練：1名
 - 施設入所：3名（あまぎ1、富士見2）
 - 福祉型専攻科：2名

高等部3年生 40名の進路が決定しました。いよいよ4月から社会人としての生活が始まります。

まずは健康に、そして充実した毎日を送ってほしいと思います。これからがスタート。頑張れー！

高等部作業学習再生事業班の『Qちゃん』が、エシカル甲子園 2024に出場し、多くの方から称賛されました。



『 学校運営協議会 』

学校運営協議会は学校と保護者、地域の方々などの関係者が力を合わせて「地域とともにある学校づくり」を進めていく仕組みです。年3回実施し、第2回は、学校防災教育連絡会議を兼ねて行いました。富士市、富士宮市の危機管理課など関係機関の方にも参加していただき、本校の防災について話し合いを行いました。これからも、地域の方と連携していきたいと思っています。



『 県教育長表敬訪問-県教育長室にて- 』



「エシカル甲子園 2024 奨励賞受賞報告-高等部再生事業班-」



「ほうさい甲子園だいじょうぶ賞受賞報告 - 高B3年-」

誰もが幸せを感じる学校 ～もっと学びたい 笑顔いっぱい～ ぜひ HP でカラー版を御覧ください！

小 A12 年

『レッツスタンプ！ポン！』



小 A34 年

『水遊び、楽しいよ』



小 A56 年

『私が作った桜、
きれいでしょ』



小 B1 年

『3,2,1 シュー！
たのしい～』



小 B2 年

『だんぼーるあそび』



小 B3 年

『おはなしくらぶ
『にじ』読み聞かせ』



小 B4 年

『中庭でピクニック』



小 B5 年

『ボールとったぞ～』



小 B6 年

『なわとび』



中 A1 年

『夏を楽しもう
～シャボン玉～』



中 A2 年

『墨でアート』



中 A3 年

『タブレットで
つながろう』



中 B1 年

『こどもの国清掃』



中 B2 年

『めざせ！はたらく
中学生2』



中 B3 年

『凾あげ楽しい！』



高 A1 2 3 年

『卒業～感謝～』



高 B1 年

『こどもの国デイクャンプ』



高 B2 年

『防災学習 避難所体験』



高 B3 年

『修学旅行
～学ぼう！名古屋～』



訪問教育

『数学（計量）』

